

様式第11号（第10条関係）

ボイラー設置届

事業の種類		事業場の名称		事業場の所在地	
使用の目的		電話（ ）			
ボイラー室	位置	一階	地階	二階	その他
	構造	木造 鉄骨造 その他 鉄筋コンクリート造	床面	積延	m ²
	ボイラーの外側と天井（天井がない場合は屋根裏）との距離	m	ボイラーの外側とボイラー室の壁との間の最短距離		m
出入口の構造	外開き式 引戸式	出入口の数			
燃焼室炉壁の構造	普れんが壁 空れんが壁 冷れんが壁	燃焼方式	手だき	ストーカ燃焼	バーナ燃焼
	水冷壁				
燃料	石炭	給水装置	種類	給水能力	数
	重油			ton/hr	
	ガ			ton/hr	
	又			ton/hr	
その他		ton/hr			
給水加熱器	有	無	連続ブロー装置	有	無

自動制御方式	全燃	自動制御装置	低燃水水位燃安料全遮断装置其他
	燃		
空気予热器	有	煙突	構造 鋼板製 鉄筋コンクリート製 その他
	無		
ストレータック	有	ボイラー据付け作業の指揮者の氏名	口径 m
	無		
設置工事落成予定年月日		年 月 日	年 月 日

年 月 日

事業者職氏名

労働基準監督署長殿

備考

- 1 の欄は、日本標準産業分類の中分類により記入すること。
- 2 、及び から までの欄は、該当する事項に○印を付すること。
- 3 の欄は、本体を被覆したボイラーについては、記入する必要がない。